

京都第一赤十字病院で自己免疫関連の肝疾患と診断された方・ご家族の皆様へ
自己免疫関連の肝疾患の臨床背景、治療経過の検討

今回、京都第一赤十字病院では、自己免疫関連の肝疾患に関する臨床研究を実施したいと考えています。

研究の目的

体外から侵入した細菌やウイルスなどを異物と認識して排除する機能として免疫があります。この免疫システムに異常をきたし自己の臓器を異物と認識してさまざまな症状や機能低下をもたらす自己免疫性疾患という病気があります。肝臓関連の自己免疫が関与する疾患として、自己免疫性肝炎(AIH)、原発性胆汁性胆管炎(PBC)、自己免疫性胆管炎、IgG4 関連疾患などがあります。各疾患は臨床経過が多彩で、併存することもあり、まだまだ経過については不明なところがあります。今回京都第一赤十字病院で自己免疫関連の肝疾患と診断された患者さんの臨床経過について検討したいと考えています。本推定により、自己免疫関連の肝疾患の臨床経過の理解が深まり、適切な治療選択が可能となります。

研究の方法

・対象について

2008年から、2023年3月31日まで京都第一赤十字病院で肝臓関連の自己免疫が関与する疾患（自己免疫性肝炎、原発性胆汁性胆管炎、自己免疫性胆管炎、IgG4 関連疾患など）と診断された方

・方法について

過去の診療記録から採血データ・画像データ・臨床経過を取得します。

・資料の管理について

情報はすべて匿名化され、個人が特定されることはありません。研究発表が公表される場合でも個人が特定されることはありません。

本研究では、患者様への不利益も直接の利益も生じません。本研究への参加に関しては、本揭示をもって文書同意に代えますが、患者様ご自身やご家族様が同意いただけない場合は、研究データへの組み入れを取り消しますので、下記までご連絡ください。

なお、本研究は、京都第一赤十字病院倫理審査委員会において、適切な研究であると承認されています。この研究計画についてご質問がある場合も下記までご連絡ください。他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で、研究計画書及び研究の方法に関する資料を入手又は閲覧することができます。

連絡先

京都第一赤十字病院 消化器内科

氏名 藤井秀樹、西村健

電話：075-561-1121(代表)